

森愛CLUB

# シャンソン コンサート

さいきじんクリニック

齋木豊徳先生

長嶋健一氏



謙虚にあり、本当の声とは？

さいきじんクリニック 齋木豊徳先生

この度、2019年シャンソンコンサートに初めて参加させて頂きました！



広島県福山市の齋木でございます！

いつもは、POPSを歌うため、シャンソンの違いにかなり悩み苦しんだ時期もありました。特に歌詞の間違いに不安をかかえて、英語に頭を悩ませ対峙したコンサートでした！

舞台上上がる時には、持ち前の「まあ、いいか！」という、いい加減さを存分に発揮し、最初は女装から始まり、そして笑いを頂き、恥ずかしさと緊張感の狭間でバランスよく楽しめた気がします。

シャンソンコンサートの後、多くの皆さんから「どうだった？」「うまくいった？」と尋ねられますが、いつも私は困ってしまいます。

何故なら、それを判断するのは演者ではないため、『うまくいった』という表現は、コンサートを聴かれた観客の一人一人なので、だから私に促すものでなく、自然に「〇〇が良かったよ！泣きそうになった」と言われて初めて琴線にふれた気になります。もし、満足でなく感動を少しでも感じて頂けたなら、幸いです！音を楽しんでこそ「音楽」、楽しませてこそエンタテイナーですよ！

そして、とにかく貴重でいい経験をさせて頂いた事に感謝しています。  
ありがとうございます！

「シャンソンコンサートの効能」

長嶋 健一氏



2019年11月24日 TOKYO FM HALLで開催された、森愛クラブ主催のシャンソンコンサート。会員の皆様始め、たくさんのご来場を賜りまして、真にありがとうございます。森愛クラブが発足して、今年で5回目となるコンサートは、初回は東京駅八重洲口のすぐ側の100人強収用のホールから、虎ノ門の発明会館ホール、大手町よみうりホール、ヤマハホールと大きなホールでの開催となり、司会・出演の珠木・福浦ご夫妻、バンドの皆さん以外（鶴見先生は慣れられているかも？）、我々出演者は聞い